

SYSKENグループ環境方針

はじめに

SYSKENグループ（以下、私たち）は、経営理念に基づいた主要な課題として「地球環境保全への対応」を掲げています。気候変動や地球環境の汚染、廃棄物の問題は世界的な課題となっており、私たちが社会と共に持続して発展するためにも喫緊の課題と認識しています。

私たちは、環境マネジメントシステムの運用を推進し、地球温暖化防止および環境管理活動の継続的改善と環境汚染の防止に取り組みます。

1. カーボンニュートラル社会の実現

カーボンニュートラル社会の実現に向け、省エネルギー化やエネルギー効率の改善により温室効果ガスの排出量を削減します。また、再生可能エネルギー活用やカーボンオフセットのビジネス化により、社会全体でのカーボンニュートラル実現を推進します。

2. 資源循環に向けた取り組みの推進

循環型社会の実現を目指し、5 R（Refuse・断る、Reduce・発生抑制、Reuse・再使用、Repair・修理、Recycle・再生利用）への取り組みにより、資源使用の削減、産業廃棄物の発生抑制、処分量の最小化に努め、環境負荷の軽減に取り組みます。

3. 自然との共生

環境保護に関する各種法規制を遵守し、バリューチェーンにおいて生態系に配慮した事業活動を行います。設計・施工・施工管理において、大気汚染の防止、水質汚濁の防止、土壌汚染の防止および継続的改善により、環境への影響の軽減に取り組みます。また、現場において水資源に及ぼす影響を適切に認識し、水資源の効率化や使用削減に努めます。

4. 教育と研修

私たちは、本方針が全ての事業活動において効果的に実施されるように、役員及び従業員に対して適切な教育と研修と取引先との協業に取り組み、環境保全の意識向上に努めます。

2025年2月1日

株式会社SYSKEN

代表取締役社長 上村 幸太郎